

学位記授与

Blank area for diploma registration, featuring horizontal dotted lines for text entry.

MEMO

Blank area for notes, featuring horizontal solid lines for text entry.



お問い合わせ

【琉球大学同窓会事務局】

〒903-0213 沖縄県西原町千原1番地(琉球大学50周年記念館内)

Tel:098-895-8039 Fax:098-895-8163

E-mail:r-dousou@to.jim.u-ryukyu.ac.jp

琉球大学同窓会主催  
**講演会**  
沖縄の発展を担って・その2



日時 **平成30年7月28日** 15:15~17:15

場所 **ホテルロイヤルオリオン** 2階「旭の間」(入場無料)

## ごあいさつ



琉球大学同窓会会長  
幸喜 徳子

会場の皆様、本日は公私ともにご多忙の折、琉球大学同窓会講演会にお越し下さり誠に有難うございます。日頃より当会对し、格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

これまで当会では社会貢献の一環として毎年シンポジウム、講演会等を同窓生の他、一般県民の皆様にも無償開放し開催致しており、本日も多くのご参加を頂き嬉しい限りでございます。

昨年からは、戦後灰塵に帰した沖縄を今日の発展に導いた各界の皆様へ、その過程でどのような歴史があったのか、その社会背景などもご体験に基づきお話し頂くというシリーズをスタート致しました。

今年は「沖縄の発展を担って その②」を開催致します。

本日の講演会の講師として沖縄県経済界及び県政発展の為、多大なるご尽力をしておられる株式会社りゅうせき 参与の稲嶺恵一氏と、県マスコミ界を中心に通信、電力関係等、幅広くご活躍の琉球放送株式会社 取締役最高顧問の小禄邦男氏をお迎えすることができました。

これまでのご活躍の足跡を辿り、沖縄県の当時の社会情勢や諸問題解決への取り組み等を語って頂き、将来への示唆を頂くという企画でございます。

稲嶺恵一氏には、琉球石油株式会社入社以来、グローバルな視野に基づいた経済界でのご活躍、県知事として2期にわたる県政現場での多岐にわたるお話等を賜る予定でございます。

小禄邦男氏は琉球放送株式会社入社後、東京、関西支社長としてのお勤めを経て役員となられ報道、通信、電力等の分野でご活躍でございます。戦後発展の歴史を紐解き、今日の沖縄発展に至るまでの様々な出来事を振り返りつつお話し頂けるものと存じます。

ご両人とも50分の短時間ではとても語り尽くせない程のご活躍ですが、時間の都合上、ポイントを絞った内容になろうかと存じます。会場の皆様と共に沖縄について学ぶ機会に致したく、最後までお付き合いの程よろしくお願い申し上げます。本日はご来駕賜り重ねて御礼申し上げます。

(講演会終了後は引き続き講師をお迎えし、懇親会を行います。同窓生の他、どなた様も歓迎です。

どうぞお気軽にご参加下さい。会費 4000円 学生2000円 17時30分～19時)

琉球大学同窓会主催  
**講演会**  
沖縄の発展を担って・その2



講演者 **稲嶺 恵一氏**  
元沖縄県知事・株式会社りゅうせき参与

〔略歴〕  
昭和8年生まれ  
昭和32年 慶応義塾大学経済学部卒業  
昭和32年 いすゞ自動車株式会社入社  
昭和48年 琉球石油株式会社（現：株式会社りゅうせき）入社  
昭和54年 沖縄県冷蔵倉庫協会会長  
昭和61年 株式会社りゅうせき代表取締役社長  
平成元年 沖縄経済同友会代表幹事  
平成3年 沖縄県経営者協会会長  
平成3年 沖縄セルラー電話株式会社代表取締役社長  
平成5年 日本トランスオーシャン航空株式会社取締役会長  
平成5年 株式会社りゅうせき代表取締役会長  
平成8年 沖縄米軍基地所在地市町村に関する懇談会（島田懇）副座長  
平成8年 沖縄懇話会代表幹事  
平成10年 沖縄県知事（2期）  
平成18年 株式会社りゅうせき参与



講演者 **小 禄 邦 男氏**  
琉球放送株式会社取締役最高顧問

〔略歴〕  
昭和10年生まれ  
昭和35年 早稲田大学英文学科卒業  
昭和35年 琉球放送株式会社入社  
昭和48年 同東京支社長兼総務部長  
昭和49年 同関西支社長  
昭和50年 同取締役  
昭和53年 同常務取締役  
昭和57年 同代表取締役専務  
昭和57年 同代表取締役社長  
平成3年 沖縄セルラー電話株式会社取締役  
平成6年 琉球朝日放送株式会社相談役  
平成9年 琉球放送株式会社代表取締役会長  
平成11年 沖縄懇話会代表幹事  
平成11年 沖縄電力株式会社取締役  
平成23年 琉球放送株式会社代表取締役最高顧問  
平成29年 同取締役最高顧問

沖縄の発展を担って

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

講演内容

1. 戦後動乱期の放送情勢
  2. テレビ経営の本土化をめざして
  3. 沖縄発展には民放2局では寂しすぎる
  4. QABの設立へ
  5. 私の尊敬する先輩達
- 
6. 幸喜徳子同窓会会長との対談